



令和5年2月27日

小田原市立酒匂幼稚園

## ほし組

梅の花がほころび始め、寒い中にも春を感じられるようになってきました。気付けばもう3月。ほし組での生活も残り14日となりました。“いろいろなことに挑戦してほしい”という思いから、チャレンジカードをつくり、日々、鉄棒、縄跳び、コマ回しなどに挑戦しています。元気いっぱいの子もたちの姿を見ていると、この1年でいろいろな体験をし、たくさんの自信をつけてきたことを感じます。子どもたちとの一日一日を大切に、笑顔いっぱいでも過ごしていきたいと思ひます。

### <3月はこんな遊びをしたいな>

- ☆自信をもって自分たちの力で行動しよう。
- ☆園で経験した遊びを思い出し、みんなで楽しもう。
- ☆友達や身近な人、物などに感謝やお別れの気持ちをもち、さまざまな方法で表現してみよう。

### 2月の様子



## 酒匂小学校1年生とドッジボール対戦

酒匂小学校1年生と念願のドッジボール対決をしました！11月は感染予防のため対戦できず、子どもたちの中には“対戦したかったのにな・・・”という、モヤモヤした気持ちが残っていました。ついに今回対戦できることを知らせると、「やった！！」「早く練習しなきゃ！！」と、園庭に出て練習に励む子どもたちでした。

いざ、対戦の日。寒さも吹き飛ばすくらいに、みんなやる気は十分です。幼稚園は、2チーム（就学小学校ごと）に分かれ、各チーム3回ずつ、1年生と対戦しました。1ゲーム目はどちらも負けてしまいましたが、徐々にコツを掴み、酒匂小+αチームは、最後に勝つことができ、「やった！勝った！」と大喜び！富士見小+αチームは、「逃げるのが上手だったよ。」と1年生に褒められていました。



## ドッジボール教室

14日のドッジボール教室は、江藤さんのお父さんが、子どもたちにドッジボールを教えてくださいました。“ドッジ”とは、身をかわすという意味で、避けるゲームなんだということをお教へいただきました。その他にも、1・2・3と、やじろべえのリズムでボールを投げる方法や、ゴリラのポーズでとることなど、子どもたちが楽しみながら体を動かすことができました♪終わった後、早速外でドッジボールを楽しむ子どもたちでした♡

## おはなしくすのきさんによる 読み聞かせ会

これまで、保護者の方やボランティアの方、さまざまな方に絵本や紙芝居などを読んでいただきました。

“おはなしくすのきさん”による、今年度2回目のお話会は、大型絵本や、うさぎのペープサートを用いた楽しいお話でした。終わったあとは、「うさぎが出てきて可愛かったね。」「お月様の話、面白かったね。」と、感想を伝え合っていました。

子どもたちは絵本が大好きです。いろいろな方に、沢山の絵本を読んでもらい、新しい絵本に出会うきっかけになったことと思ひます。ぜひ、ご家庭でもお子さんと絵本の時間を楽しんでみてください。

## 豆まき

自分たちでつくったはりこの鬼の面を着けて、年少さんと、豆まきをしました。鬼役と、豆をまく役と分かれ、「おには一そと！」「ふくはーうち！」と豆まきを楽しんでいると、「ドンドンドン！」と大きな音がして、4人の鬼がやってきました！「嫌だー」と泣き出す子もいれば、豆を補充して立ち向かっていく子もいました。少しすると、優しい鬼さんと話ができることがわかり、インタビューをしたり、一緒に滑り台を滑ったりして楽しい時間を過ごすことができました。午後、「まめまきの絵をかいてみよう。」と投げかけてみると、「お腹が丸かったよね！」「ブラシみたいなの持っていたよね！」と、それぞれ印象深かった鬼の話をして盛り上がっていました。

